

「学校だより」

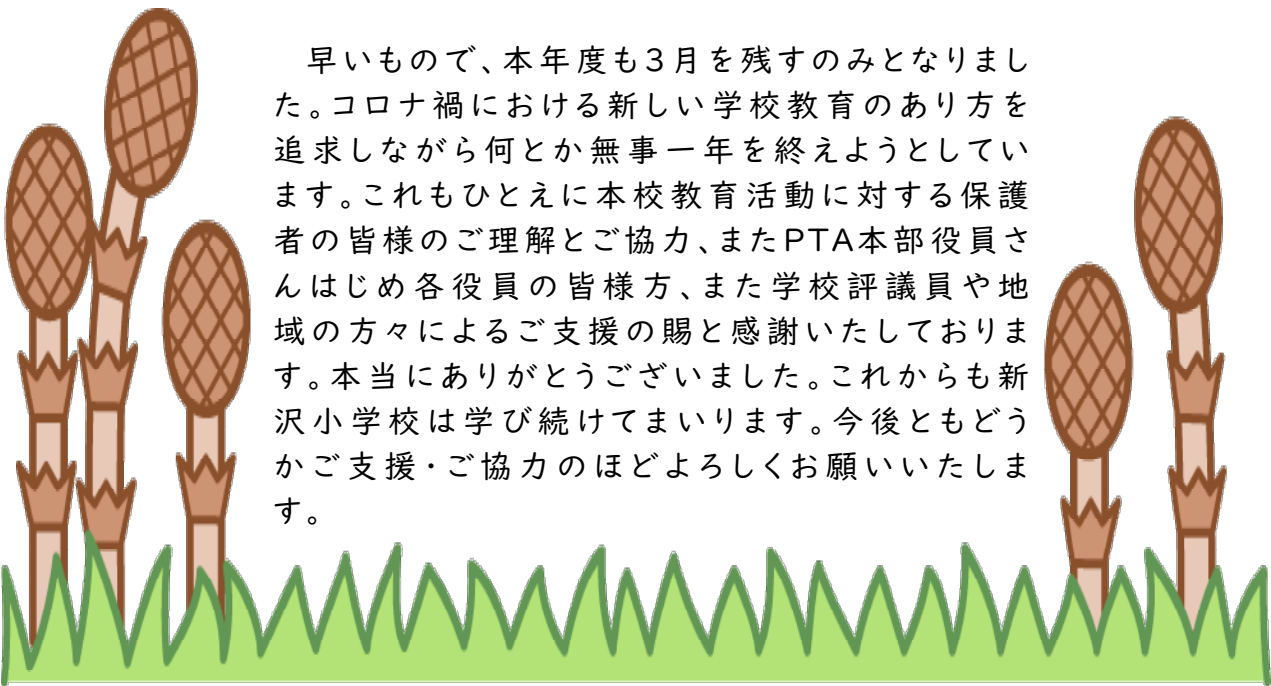
新沢っこ

2022年 3月号

檀原市立新沢小学校

電話 27-4163

(ホームページにはカラーで掲載しています。)



早いもので、本年度も3月を残すのみとなりました。コロナ禍における新しい学校教育のあり方を追求しながら何とか無事一年を終えようとしています。これもひとえに本校教育活動に対する保護者の皆様のご理解とご協力、またPTA本部役員さんはじめ各役員の皆様方、また学校評議員や地域の方々によるご支援の賜と感謝いたしております。本当にありがとうございました。これからも新沢小学校は学び続けてまいります。今後ともどうかご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

6年生を送る会

2月25日(金)体育館で6年生を送る会を実施いたしました。とはいうものの全員集まって実施することは、コロナ禍により不可能です。そこで、6年生は広い体育館の真ん中に位置し、1年生から5年生の在校生は、自分たちの出番の時だけ順に体育館に入り、舞台から6年生に心のこもった出し物をすることにしました。どの学年も趣向を凝らしたすばらしい出し物で、笑いあり、感動ありで「新沢っこたち、すばらしいぞ!」って嬉しくなりました。誰かのために一生懸命になるって素晴らしいことですね。そして、実際に目の前で伝えるということもやっぱり大切ですね。コロナ禍によりどんなこともオンラインで実施することができるようにはなってきました。それはそれでいいところもたくさんあります。でも、リアルに伝え、聴き合うという空気感は何事にもかえがたいものがあります。残念ながら卒業式には、在校生のみなさんは式場に入ることができません。その分この送る会で素敵な気持ちをいっぱい届けてくれました。ありがとう。6年生のみんなも在校生からの温かいメッセージを体で受け止めながら、あふれ出す感情をぐっと胸に押さえてるようにも見てとれました。

さて、この体育館はあと数日で、卒業式の式場に模様替えをします。6年生のみなさん、小学校生活という残りわずかな時間を目一杯楽しみ、思い出を心に刻み、卒業式を堂々とやりきることができるようしっかりと準備をしてください。春はもうすぐですね。

※ホームページ 校長室の窓にも詳細を掲載しています。

2月25日(金)体育館で6年生を送る会を実施いたしました。とはいうものの全員集まって実施することは、コロナ禍により

不可能です。そこで、6年生は広い体育館の真ん中に位置し、1年生から5年生の在校生は、自分たちの出番の時だけ順に体育館に入り、舞台から6年生に心のこもった出し物をすることにしました。どの学年も趣向を凝らしたすばらしい出し物で、笑いあり、感動ありで「新沢っこたち、すばらしいぞ!」って嬉しくなりました。誰かのために一生懸命になるって素晴らしいことですね。そして、実際に目の前で伝えるということもやっぱり大切ですね。コロナ禍によりどんなこともオンラインで実施することができるようにはなってきました。それはそれでいいところもたくさんあります。でも、リアルに伝え、聴き合うという空気感は何事にもかえがたいものがあります。残念ながら卒業式には、在校生のみなさんは式場に入ることができません。その分この送る会で素敵な気持ちをいっぱい届けてくれました。ありがとう。6年生のみんなも在校生からの温かいメッセージを体で受け止めながら、あふれ出す感情をぐっと胸に押さえてるようにも見てとれました。



画質を落として掲載しています

弱さの情報公開

～北京オリンピック カーリング日本代表ロコ・ソラーレから学んだこと～

北京オリンピック後、いくつかの新聞やネットニュースの記事等で紹介されていたカーリング日本代表ロコ・ソラーレのこれまでの軌跡に目がとまりました。

4年前、平昌オリンピックで日本初の銅メダルに輝いた日本代表ロコ・ソラーレ。「そだね～。」「もぐもぐタイム」は流行語にもなった。平昌オリンピック後は、常に勝たなければならないという重圧に苦しんだ。「もし、オリンピックに出られなかったら」と怖くなった選手がいた。試合で勝てなくなると「自分の存在意義がわからない。こんな状態でカーリングするならしない方がいい」と引退を考える選手もいた。

北海道銀行とのオリンピック日本代表決定戦。0勝2敗の窮地に追い込まれた藤沢五月選手は泣き崩れた。自分のミスショットを責め、涙に暮れるチームメイトに他の3人がその背中に手を添え、「泣いていいよ。」とささやいた。その言葉に吹っ切れた藤沢五月選手は、第三戦以降好ショットを決め、反撃を許さなかった。「1人じゃできなかった。みんながいてほんとうによかった。」

重圧に耐えられずに調子が安定せず勝てなくなり、改善点を話し合う時、「みんな格好つけていた。それって、らしくないよね。」って気がついた。ショットの前、不安があれば助言をもとめ、試合後もなぜ迷ったのかを説明する。そうすることで互いの考えがより理解できるようになった。吉田知那美選手は「私たちはメンタルが強いわけではない。その弱い部分でつながろうと思った。弱さの情報公開です。」と語った。 (いくつかのネットニュースの記事より要旨抜粋)

日本のカーリング界に新たな歴史を刻んだロコ・ソラーレの銀メダル。「互いの弱さを理解し合える」という強さを見いだしたからこそ手にした見事な銀メダルでした。自らの弱さを恥じることなく表現することができる集団は、まぎれもなく他者の弱さを受け止めることのできる強い集団であることの証です。安心感と居場所感があるチーム、互いに全てを受け止め、認め合えるチームの力に私たちが学ぶことはたいへん大きいものがあります。

今回「こんな悔しい表彰式ってあるんだな。」とインタビューに答えながらも「誰一人として満足してない。私たちはまた、ここから始まります。」と力強く語る選手たちに、人は人との素晴らしい関係性の中ではじめて大きく、強く成長することができるのだと改めて感じさせてもらいました。

卒業式 3月17日(木)

6年生にとっては、昨年度同様コロナ禍における卒業式となってしまいました。限られた時間と限られた規模でしか行うことができない卒業式ではありますが、ここに集うすべての方々の健康と安全を守るための方法であることを理解いただきながら、形には表すことのできない心をみんなで感じ合うことのできる卒業式にしたいと思っています。

6年生のみなさん、卒業おめでとう。17日、全員そろって笑顔で巣立ちゆく姿を楽しみにしています。

ご案内

新沢小学校ホームページ

校長室の窓を適時更新中です。よろしければご覧下さい。